

実践報告

武蔵丘短期大学ゴルフ教室の活動報告

The report of Musashigaoka College golf school

桂 和仁・太田あや子

Katsura Kazuhito, Ota Ayako

平成 21 年 (2010 年) から武蔵丘短期大学の施設を利用したゴルフ教室を開催し、平成 23 年度からは武蔵丘短期大学を拠点に発足した「武蔵丘スポーツクラブ」にその活動が引き継がれた。本報告は、平成 22 年度のゴルフ教室、平成 23 年度の武蔵丘スポーツクラブ「健康ゴルフ教室」の参加者アンケートをまとめたものである。

We started golf school at Musashigaoka College in 2010 and Musashigaoka sports club in May 2011. We investigated participants' satisfaction in those classes.

I はじめに

武蔵丘短期大学では、平成 21 年度の公開講座における川合学長の「ゴルフと健康」の講義を皮切りに、学内でのゴルフ教室や学外でのゴルフコンペを開催してきた。また、平成 23 年度からは武蔵丘短期大学を拠点とした「武蔵丘スポーツクラブ」の「健康ゴルフ教室」としてその活動が引き継がれ、今日に至っている。

これらの教室やコンペはゴルフに関する著書やテレビ番組の監修の経験を持つ川合学長が中心となって指導、運営にあたり、短期大学のゴルフ授業担当教員である本報告者やゴルフに堪能な教員が補佐している。

平成 21 年度に武蔵丘短期大学の公開講座で「ゴルフと健康」と題した川合学長の講演が開催され、ゴルフの上級者（プロゴルファー）と一般ゴルフ愛好家との動作分析の結果の違いから上達のポイントを解説したり、ゴルフを利用した健康づくりについて提案したりした。その講演を聴いた講座の参加者から実技指導の要望があがり、『川合学長の健康ゴルフ教室』と称して、学内のゴルフ練習場を利用した教室を開催したことがゴルフ教室の始まりである。その後、近隣のゴルフ場を利用したゴルフコンペも開催され、参加者は公開講座の参加者に加え、口コミで集まった参加者の家族や仲間、地域のゴルフ愛好家とその輪を広げていった。

平成 22 年度には近隣の吉見ゴルフ場で「サマーゴルフレッスン」を 2 回（平成 22 年 8 月 24 日、25 日）、「川合学長のゴルフレッスン」を 2 回（平成 22 年 12 月 17 日、平成 23 年 1 月 14 日）開催した。その後、平成 23 年 5 月に学内に総合型地域スポーツクラブ「武蔵丘スポーツクラブ」が発足し、その会員を対象とした「健康ゴルフ教室」として本格的な定期活動を始めた。

本報告はこれらゴルフ教室の参加者を対象とした教室運営に関する質問紙調査をした結果をまとめ、今後の教室運営に役立つ資料を得、参加者の健康増進に寄与することを目的とする。

II 教室の活動内容

(1) サマーゴルフレッスン

平成 22 年 8 月 24 日、25 日の 2 回、吉見ゴルフ場で開催した。参加者は 24 日 11 人、25 日が 16 人計 27 人であった。参加費は 5,000 円、レッスン内容は練習場でのレッスンと、講師と一緒にまわる 9 ホールのラウンドレッスンであった。

(2) 川合学長のゴルフレッスン

平成 22 年 12 月 17 日と平成 23 年 1 月 14 日の 2 回吉見ゴルフ場で開催した。参加者は 12 月 17 人、1 月が 15 人、計 27 人であった。参加費は 5,000 円、レッスン内容は練習場でのレッスンと、講師と一緒にまわる 9 ホールのラウンドレッスンであった。

(3) 武蔵丘スポーツクラブ「健康ゴルフ教室」

隔週火曜日の午前中の 6 回教室を 5 月～7 月、10 月～12 月の 2 期で開催した。それぞれの教室の最後には成果発表会としてのゴルフコンペが行われた。参加費は各期共に 3,000 円とし、これに年会費（年 1 回）1,000 円を加えて 4,000 円とした。参加費はスポーツ安全保険や教室運営の経費である。吉見マンモスゴルフセンター利用料やゴルフコンペ参加費は別途徴収した。参加人数は、前期 27 人、後期 23 人である。

教室は安全性、健康づくりに重点を置いた。基本的には武蔵丘短期大学のゴルフ練習場と芝生を会場とし、猛暑や雨天時は吉見町の吉見マンモスゴルフセンターへ移動して開催した。実際の教室では、初心者と経験者の 2 チーム編制でレベル別に異なる内容を学ぶ機会を設けたり、学内での打ちっ放し練習とグリーンでのアプローチ練習と学習内容を分けたりしながら指導が行われた。川合学長と本報告者がそれぞれ個人のレベルにあわせて指導を行っている。

参加者は非常に熱心で、出席率も高く、開始 30 分前にはほぼ全員がそろっているほどである。学長ら指導者への評価は高く、7 月成果発表のゴルフコンペも参加者 19 名と盛況であった。

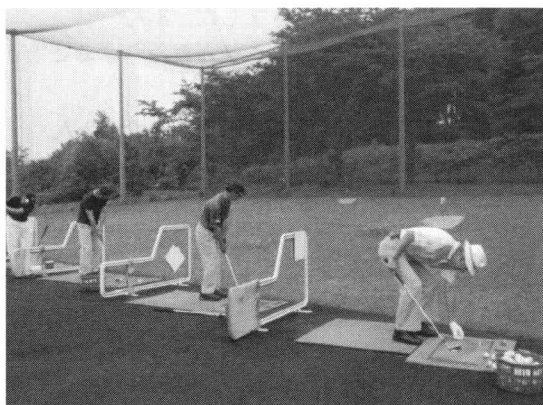


写真1 武蔵丘短期大学ゴルフ練習場でのレッスン



写真2 武蔵丘短期大学グリーンでのレッスン

Ⅲ 参加者アンケートの実施

(1) サマーゴルフレッスン

平成22年8月24日、25日に「サマーゴルフレッスン」教室の参加者を対象に教室運営に関するアンケート調査を実施した。回答者は27名（男性17名、女性10名）である。

以下にその結果を示す。

1) 居住地

吉見町内	3人
埼玉県内	24人
県外	0人

2) 年齢層

30代	0人
40代	2人
50代	4人

60代	19人
-----	-----

70代	2人
-----	----

3) 経験

1年未満	1人
------	----

1～2年	0人
------	----

2～3年	0人
------	----

4年以上	26人
------	-----

4) スコア

100未満	12人
-------	-----

100～110	8人
---------	----

110～120	6人
---------	----

120以上	0人
-------	----

5) レッソンの評価

よかった	25人
------	-----

まあまあ	2人
------	----

良くなかった	0人
--------	----

6) 今後の参加希望

希望する	24人
------	-----

希望しない	3人
-------	----

自由記述

1) レッスンについて

- ・新発見があった。
- ・ラウンドレッスンが良かった。2人
- ・バンカー、アプローチ、パットのレッスンが良かった。3人
- ・個々人へのアドバイスが良かった。2人
- ・リーズナブルなレッスン料に感謝している。
- ・テイクバックの始動ポイントを教わり、楽にできるようになった。
- ・より少人数のほうが講師と接する機会が多くなって良いと思う。
- ・スコアメイクやトラブルの考え方、コースでの打ち方が非常に参考になった。
- ・‘車庫入れ’のバックスイングを練習します。
- ・100を切るゴルフのヒントをいただいた。
- ・レッスンの説明がわかりやすい 3人
- ・目から鱗が落ちるようなインパクトがあった。

2) 企画について

- ・暑い時期でない季節での開催を希望する。

5人

武蔵丘短期大学ゴルフ教室の活動報告

- ・ラウンド用のボールが参加賞として贈呈されたり、講師1名と参加者3名のラウンドレッスン形式を取り入れると参加者が増えるのではないかと。

(2) 川合学長のゴルフレッスン

平成22年12月、平成23年1月に「川合学長のゴルフレッスン」教室の参加者を対象に教室運営に関するアンケート調査を実施した。実施日は平成22年12月17日、平成23年の1月14日、回答者は32名（男性21名、女性11名）である。

以下にその結果を示す。

1) 居住地

吉見町内	0人
埼玉県内	23人
県外	9人

2) 年齢層

30代	1人
40代	4人
50代	4人
60代	18人
70代	5人

3) 経験

1年未満	1人
1～2年	0人
2～3年	3人
4年以上	28人

4) スコア

100未満	10人
100～110	16人
110～120	3人
120以上	2人

5) レッソンの評価

よかった	31人
まあまあ	1人
良くなかった	0人

6) 今後の参加希望

希望する	30人
希望しない	1人

自由記述

1) レッスンについて

- ・自分のパター練習が間違っていないことが確認できた。

- ・楽しく受講できました。3人
- ・学んだり、考えさせられたりすることが多い。2人
- ・ラウンドレッスンが良かった。2人
- ・アプローチのレッスンが良かった。
- ・ワンポイントアドバイスが役に立った。2人
- ・1,5,10,8レベルを打つことがわかりやすかった。
- ・レッスンの説明がわかりやすい。2人

2) 企画について

- ・ラウンドレッスンを今後も希望する。4人

(3) 武蔵丘スポーツクラブ「健康ゴルフ教室」

平成23年7月に前期「健康ゴルフ教室」の参加者を対象に教室運営に関するアンケート調査を実施した。実施日は教室の最終回である7月19日、回答者は13名（男性11名、女性2名）である。

以下にその結果を示す。

1) 教室参加状況（コンペはのぞく）

4回以上	9人
3回	2人
2回	2人
1回	0人

2) 教室運営について

(1) 教室の開催時間（火曜日午前中）

現状のままだがよい	11人
午後がよい	0人

(2) 教室の頻度（6回教室）

① 教室の回数

現状のまま（6回）がよい	10人
もっと多い（6回以上）方がよい	3人
もっと少なくてよい	0人

② 教室の開催間隔（隔週）

現状のまま（隔週）	10人
もっと多い（毎週）方がよい	3人
もっと少なくてよい（月1程度）	0人

3) 教室のクラス編制

現状のまま（初級者と中・上級者）	7人
もっと細かいクラス分けがよい	2人
クラス分けは必要ない	4人
他のクラス分けがよい	0人

- 4) 教室の満足度
 非常に満足 8人
 満足 5人
 どちらともいえない、不満、非常に不満 0人

- 5) 後期の参加希望（ご都合があれば）
 是非参加したい 8人
 参加したい 3人
 どちらともいえない 1人
 参加しない 0人

- 6) 都合の良い日
 月： 9月 7人
 10月 10人
 11月 9人
 12月 6人
 1月 1人
 2月 2人
 3月 2人
 曜日：月曜日 1人
 火曜日 6人
 水曜日 5人
 木曜日 2人
 金曜日 4人
 土曜日 0人
 日曜日 0人

- 7) 時間帯
 午前中（9時～12時） 12人
 午後（1時～4時） 0人
 その他 0人

- 8) 今回の教室はどのようにして知りましたか。
 5月9日の吉見ゴルフ場コンペでの広報や
 ちらし 5人
 友人・知人から 5人
 町の広報誌 0人
 「いきがい大学」や「きらめき大学」での
 広報やちらし 2人
 その他 0人

- 9) 参加の理由（複数回答）
 講師（学長）に習いたい 12人
 健康づくり 2人
 ゴルフがうまくなりたい 4人
 仲間と一緒に過ごす 1人

- 新しい仲間をつくる 1人
 練習場が近い 1人
 その他 0人

10) 自由記述

- ・キャンパスでのレッスンが特に勉強になります。（芝の上でのアプローチ）
- ・前期だけでも大変良かったです。
- ・大変満足しております。
- ・学長の印刷物、本を手に入れたい。（希望）

吉見ゴルフ場でのレッスン参加者は経験年数も長く、スコアも高いレベルであることから、ラウンドレッスンに価値を認めていることがわかる。その際も一緒にラウンドする講師からのアドバイスが役立っている様子がうかがえる。

「健康ゴルフ教室」は練習場でのレッスンであることから、基礎的な練習や講師のレッスンを受けることへの評価が高い様子がうかがえる。

IV まとめ

公開講座での講演から吉見ゴルフ練習場でのラウンドレッスンを経て、武蔵丘スポーツクラブの定期教室へとゴルフ教室は形をかえて定着した様子が理解できる。アンケート調査からは、講師陣への期待が強く窺え、今後はこの要望にしっかり応える教室運営をしていきたいと考えている。